



| | |
|--------------|---|
| Title | 阪大法学 70巻 6号 既刊目次/奥付 |
| Author(s) | |
| Citation | 阪大法学. 2021, 70(6) |
| Version Type | VoR |
| URL | https://hdl.handle.net/11094/87341 |
| rights | |
| Note | |

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

既 刊 目 次

第七〇巻 第五号（通巻第三二九号）

| | |
|---|------------|
| 「言葉の非供述的用法」と非伝聞（二・完） | 松田 岳士 |
| 米国法における公共信託法理の半世紀（二・完） | |
| ——自然資源法における持続可能性への挑戦—— | 松本 充郎 |
| 合意による約款の変更（二） | 武田 直大 |
| MBOの局面において合併契約等締結後に実施される マージネット・チェックの価格発見機能を減殺する | 津田 裕介 |
| 諸要因 | |
| 韓国の不正競争防止法における一般条項の適用要件 | 申 賢哲 |
| ——二〇二〇年大法院判決を素材に—— | 穴戸 聖 |
| 単独かつ直接の取引拒絶の規制根拠と課題 | |
| 労働局あっせんにおけるあっせん委員の業務プロセスに関する研究（二） | |
| ——パワーハラスメント事件を題材としたインタビュー調査を通して—— | 花村 俊広 |
| 就労請求権の考察——労働者は就労請求権を有するか—— | 橋本 美幸 |
| キヤラウェイ高等弁務官の沖縄統治（一九六一年二月— 一九六四年七月）（一） | |
| ——「強権的」統治と沖縄返還—— | 真栄城拓也 |
| モンゴルにおける不利益処分手続の展開（二） | |
| ——二〇一五年行政一般法以降の状況—— | ドウルゲン バトルガ |
| 感情侵害原理（Offense Principle）を巡る議論の展開（一） | |
| ——刑法による感情の保護に関する予備的考察—— | 亀田 悠斗 |
| 判例研究 | |
| 性的指向及び性自認に基づく解雇が公民権法第七編で 禁止される雇用における性差別であると判断された | |
| 合衆国最高裁判決 | 松岡 千紘 |

千五〇〇四三 豊中市待兼山町一番六号
大阪大学大学院法学研究科内
電〇六(六八五〇)五一七八